

大学の魅力 PR レポート

1. 研究室概要

大学名	東京都立大学		研究者	笠松 慶子
			職位	教授
研究領域	人間工学、ヒューマンインターフェース		窓口担当	産学公連携センター
研究キーワード	人間中心設計(HCD)、ユーザエクスペリエンス、感性評価、生理特性			
住 所	〒192-0397 東京都八王子市南大沢 1-1			
電話	042-677-2729	E-mail	soudanml@jmh.tmu.ac.jp	
FAX	042-677-5640	URL	https://www.comp.sd.tmu.ac.jp/ergodesign/index.html https://industrial-art.sd.tmu.ac.jp/studio.html?id=ergonomics	

2. 技術PR事項

『人の感性・感情・体験でデザインする』

1. 概要

エルゴノミックデザインスタジオでは、データや知見を活用しモノをデザインするための研究を行なっています。つまり、モノ、サービスやシステムを利用する際のユーザの行動や気持ちを観察したり、行動の見える化や実験データの収集、分析、評価等を行ないます。また、仮説力と検証力が重要であると考えています。UX(ユーザエクスペリエンス)を分析することにより、人の行動として現れる経験だけでなく、Affectiveな経験を理解し、共創するためのデザインプロセスについて研究しています。



2. 希望する連携内容(共同研究、試作品作りなど)と相談に対応できる技術分野

- ◆ ユーザエクスペリエンス、人間中心設計(HCD)、デザインプロセスに関する共同研究など

3. 特記事項

- 代表論文:
・人を支える+エンパワメント（持っている力を引き出す）のための人間工学、人間工学、Vol. 60, No. 2, pp. 79-82, 2024年4月
- 代表書籍:
・製品開発のための HCD 実践-ユーザの心を動かすモノづくり、福住伸一・笠松慶子、近代科学社、2021年8月